

令和7年度

国分高校生と乳幼児親子のふれあい交流



～10月29日(水)・30日(木)～



今年は国分高校3年生 47人と乳幼児親子23組の参加がありました。ご家庭から用意して下さったアルバムやエコー写真、育児日記を見ながら、出産時の大変さや育児の楽しさなど様々なエピソードをお話ししていただき、高校生たちは真剣なまなざしで耳を傾けていました。また、高校生が事前に練習してくれた体操や手遊び、大型絵本の読み聞かせやボールなどの手作りおもちゃで、高校生と小さいお子さんとの距離が縮まり、笑顔あふれる温かい時間となりました。

2008年から次世代の育成を目的として続けている事業ですが、今回も充実した2日間となりました。事業に参加して下さった乳幼児親子の皆様、運営のサポートを引き受けて下さった地域の主任児童員の皆様ありがとうございました。



市川市 中央こども館

【ふれあいタイム】

高校生が練習を重ね、体操、手遊び、クイズ、大型絵本を披露してくれたり、手作りのボール、輪投げやポーリングなどでふれあったりと和やかな雰囲気。初めての抱っこにドキドキしながらも、赤ちゃんのニッコリ笑顔に「かわいい！」と満面の笑みを浮かべる高校生も・・・



高校生たちとふれあい遊び



手作りの輪投げ



抱っこ！！



プログラムや装飾、おもちゃも手作り



びよーん！



高校生たちとクイズ遊び



パパも参加

【育児体験談】大切なエコー写真や母子手帳、アルバムなどを見ながら、妊娠がわかった時の気持ち、妊娠中や出産時のエピソード、育児の大変さや楽しさを保護者の皆様から話していただきました。「私のエコー写真もあるのかな」「私のお母さんも、こんなに大変な思いをして産んでくれたのかな」「家に帰ったら、私が赤ちゃんの時のアルバムを見てみよう」など高校生からたくさんのつぶやきが聞かれました。



お腹にいる時のエコー写真や生まれてからのアルバム写真を見せてもらったり、お話しを聞かせてもらったり・・・高校生たちは興味津々。



お別れのハグ

保護者の感想

- 学生が、乳幼児との関わりという未知の世界に興味を持ってくれ、そのために一生懸命準備をしてくれたことが、とても嬉しかった。
- 恥ずかしがっていつもの様子が出せないこどもに、学生が笑顔で辛抱強く話しかけてくれた。
- 親子で楽しめ、貴重な体験となった。
- こどもたちのために、練習や準備をしてくれたことが伝わってきた。
- 自分の体験談を真剣な表情で聞いてくれたので、少しでも将来の参考にできればいいと思う。

高校生の感想

- 赤ちゃんは、すごく小さくてあたたかくて可愛いと思った。癒された。
- 小さいこどもと関わることがないので、貴重な経験だった。
- エコー写真やアルバムを見せてもらい、保護者の方々が我が子を大切に育てていることがわかり、自分も親に大切にもらってきたのだと感じた。
- 親になることは大変そうだけど、幸せなことだと思った。
- 自分が作ったおもちゃを喜んでくれてとても嬉しかった。
- 育休中というお父さんの話しが印象に残った。
- 手作りボールの装飾品は、取れて口に入ってしまったら危険だということがわかった。

※感想は一部抜粋で記載しています。